

全国就業支援ネットワーク 第24回 定例研究・研修会

1 テーマ 「今こそ問う 雇用の質×支援の質」

令和3年6月に「障害者雇用・福祉施策の連携強化に関する検討会」の報告書が公表され、今後の障害者の就労・雇用において向かうべき方向性が示されました。この内容については、労働政策審議会障害者雇用分科会、社会保障審議会障害者部会それぞれにおいて継続して審議され、障害者雇用促進法の改正や、障害福祉サービス等報酬改定に反映されています。働く障害者の可能性を拡げる取組みや、企業の障害者雇用における戦力化の取組みなど、雇用と福祉が一体になって進めていくことがより重要になったと考えます。

今こそ「働く」「暮らす」を時に俯瞰し、時に伴走して支えることが、これまで以上に求められているのではないのでしょうか。そのためには、地域における関係機関との連携強化が必須であり、地域の実情に合わせたネットワークの構築や、地域課題の共有・解決に向けた取組みが重要になります。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当ネットワークの定例研究・研修会も、令和2年は開催を延期し、令和3年および4年は、それぞれウェブ、ハイブリッド（集合+ウェブ）での開催としてきました。今年5月に新型コロナウイルスが5類に移行したことを受け、今年度は3年ぶりとなる集合での研修を、令和2年の開催予定地であった愛知県において開催する運びとなりました。

働く障害者の生活をより豊かにする「働き方」、それを支える私たち支援者に「求められる役割」について、2日間みなさんと一緒に考えていきます。

- 2 主催 特定非営利活動法人 全国就業支援ネットワーク
- 3 後援 厚生労働省 愛知県 名古屋市（予定）
- 4 日時 2023年11月3日（金）13：00～17：30 11月4日（土）9：30～15：15
- 5 会場 名古屋国際会議場1号館4階レセプションホール
愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番1号
- 6 参加対象 障害のある人の就業支援・雇用支援関係者
- 7 定員 300名
- 8 参加費 会員 10,000円 一般 14,000円
- 9 プログラム 別紙